

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 10 月22 日 (18 :00 ~ 19 :00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、木下、岩崎 栗田、米山、福島、新屋敷、井町、次藤、発田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	人	17人	2人	人	19人

前回の改善計画	・新規利用開始時、ケアに関わった職員が基本情報シートに記入しているが、初回のみならず、2週間は継続的に新規利用者の様子や情報収集を行い、分かりやすく赤字で追記して情報の共有
前回の改善計画に対する取組み結果	赤字での追記以外にも新規利用者に関わった際の気づきも、伝達簿やミーティング等で職員間で情報共有でき、基本情報シートは以前よりも内容が濃く、サービス内容も本人に合わせてのケアが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2人	15人	2人		19人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		18人	1人		19人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4人	14人	1人		19人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	15人	1人		19人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月のミーティング等で、新規利用開始前に情報提供等が行えており、利用開始後に得た情報や必要なケア等、連絡ノートや申し送り等で情報共有でき、ケアができている。 ・どの職員も新規利用者の細かい気づきを言語化でき、不安に感じぬよう積極的な声掛けやニーズに合ったケアが行えている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・事前情報と異なる事もあり、手探り状態となることもあった。 ・利用開始時は、記録が詳細に記入できているが、利用後暫くしてからの情報収集や記録が疎かになってしまっている事がある。申し送りはきちんとできているが、情報更新等の赤字記入までに至らなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
新規利用者の情報は事前情報と異なる事があり、伝達等で情報共有は行えているが、利用開始後の記録は詳細に記入ができて、暫くしてからの情報収集や記録が疎かになるため、口頭での情報共有のみならず、記録の充実と情報更新をし、さまざまな視点でニーズに応じた初期支援に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 10 月22 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、木下、岩崎 栗田、米山、福島、新屋敷、井町、次藤、発田
---------------------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	6人	11人	人	19人

前回の改善計画	
・気づきノートの記入を習慣づける。利用者の気づきやケアの方法等、さまざまな視点から、個別に記入し毎月のミーティング内で情報共有し、ケアの統一に努める。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
さまざまな視点から情報収集は行えており、ミーティングや伝達簿等で情報の共有は行えているものの、気づきノートの習慣化がなかなかできず、一部のみとなっており、活用方法が一連化されていない。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		15人	4人	人	19人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2人	14人	3人		19人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		16人	3人	人	19人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	3人	11人	5人	人	19人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
関わりを持つ中で、成功例等は申し送り等で、情報発信し、職員間での情報共有は今まで以上行えている。業務の中で、コミュニケーションを図り、知り得た情報もうまく共有ができており、担当者のカンファレンスも毎月行えている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
気づきノートの習慣化がなかなかできず、一部のみとなっており、見る習慣がないため、全体での把握ができず、活用方法が一連化されていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者との関わりやコミュニケーション等で知り得た情報は、些細なことでも、申し送りやミーティング等で情報共有を行い、全体での共通認識とし、自己実現の尊重やケアの統一に努めていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 10月22 日 (18 :00 ~ 19 :00)

3. 日常生活の支援

メンバー 道森、畑村、岡本、百合野、前島、木下、岩崎
栗田、米山、福島、新屋敷、井町、次藤、発田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	12人	5人	人	19人

前回の改善計画	・利用者に携わる時間を積極的に作り、情報収集を行う。知り得た情報は些細な事でも気づきノートに記入し、利用者が満足や自己実現の尊重へ繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	気付きノートへの記入はできていないが、本人の状況に合わせた基礎的なケアは行えている。利用者に携わる時間を更に増やす中で、情報収集し、知り得た情報は、全体で把握できるよう努めている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		11人	7人	1人	19人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		19人	人		19人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2人	12人	5人		19人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3人	16人			19人
⑤	共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？		17人	2人		19人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
記録や申し送り時に、情報の共有が行えており、本人に合ったケアも即時に行えている。 また全体のミーティングでは、利用者の気づきも含めて、職員間での意見交換が行えており、より良いケアの実現に繋げる事ができている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者との関わりでの情報は、気づきノートへの活用はできていないため、一部にとどまってしまう。 在宅の利用者については、全て把握する事は困難だが、訪問等で携わった職員の情報は、記録が主で全体の周知にまで至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
気付きノートへの記入はできていないが、本人の状況に合わせた基礎的なケアは行えている。利用者に携わる時間を更に増やし、在宅の利用者へは送迎や訪問等でも情報収集し、知り得た情報は、全体で把握できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 10 月22 日 (18 :00 ~ 19 :00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 道森、畑村、岡本、百合野、前島、木下、岩崎
栗田、米山、福島、新屋敷、井町、次藤、発田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	9人	9人	1人	19人

前回の改善計画	・在宅利用者の通いや訪問時にも積極的に関わり、気づきノートに記入する。 ・コロナ規制は緩和されつつあるが、外部との交流は未だ限られているため状況に応じて、少しずつ地域や外部との交流の機会を設けていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染対策のため、面会が緩和され、規定されてるルールに従いながら、家族との交流ができている。また外の散歩等で地域の交流や運営推進会議でも自治会長や民生委員とも地域の情報交換が行えている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		15人	2人	2人	19人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	2人	13人	2人	2人	19人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		7人	9人	3人	19人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		5人	11人	3人	19人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
規制緩和から、天気の良い日は外の散歩等で、近隣の方と挨拶を交わしたり、交流ができるようになってきている。家族の面会時に、本人の近況報告も随時行っており、関係が途切れぬように支援できている。日々のコミュニケーションの中から。望んでいる事や必要としている支援が何を知り寄り添う時間を見つけている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
特に在宅利用者は事業所が直接接していない時間帯等、どのように過ごしているのか？どのような支援が必要か？までの把握に至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
規制が緩和されつつあるため、まずは散歩等で外気に触れる時間を増やし、挨拶積極的に地域の方との交流の機会を増やしていく。在宅の利用者においては、事業所が直接接していない時間の問題点等はケアマネジャーと家族との情報や訪問サービスでの情報を収集し、全体で把握できるよう努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 10 月22 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、木下、岩崎 栗田、米山、福島、新屋敷、井町、次藤、発田
----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	9人	8人		19人

前回の改善計画	・利用者との関わりの中で感じた日々の変化についても「気づきノート」を活用し、即時細やかなケアに努めていく。 ・業務分担表での役割があるが、利用者とゆっくりと関われる時間を作り柔軟に対応していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	気づきノートの記入までには至らず、口頭や伝達ノートでの情報共有となったが、業務分担表での役割の中で、それぞれが関わり、知り得た情報の共有は行い、利用者に合わせたケアを提供することができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		9人	10人		19人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5人	13人	1人		19人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	3人	16人			19人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3人	16人			19人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
在宅の利用者で家族の都合等や、独居生活の方の体調等で泊りを利用する等、柔軟にニーズに応じたサービス提供を行うことができた。関わりからの変化や気づきは日々の申し送りや毎月のミーティング等で、情報共有を行い、対応する事ができている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
規制は緩和されたものの、事業所内でのボランティアの受け入れや外出等は今年度もできなかった。利用者と積極的に関わりは持てたが、気づきノートの活用には至らず、口頭や申し送りでの伝達で終わってしまっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
家族や利用者のニーズに合わせた「通い」「訪問」「宿泊」を柔軟に対応し、日々の業務内でゆっくりと利用者に関わる時間を作り、変化に即座に対応し、安心したサービスを提供できるよう、情報共有を強化する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 10 月22 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

6. 連携・協働	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、木下、岩崎 栗田、米山、福島、新屋敷、井町、次藤、発田
----------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10人	5人	2人	19人

前回の改善計画	感染対策継続の規制があり、なかなか外部との交流が難しいが、規制解除までの間は、事業所内の毎月の行事を充実させ、新たな行事の導入等、利用者が満足して頂けるよう努めていく。規制状況に応じて、ボランティアの受け入れ等外部との交流や地域行事の参加を計画していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	規制緩和となったが、未だに外出に制限があり、受け入れや外部との交流が困難な事もあるが、内部での行事の充実は実行でき、利用者の笑顔が多く見られた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1人	7人	6人	5人	19人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1人	6人	12人	19人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		1人	5人	13人	19人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1人	5人	13人	19人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 運営推進会議では、地域の情報交換が行えている。また、家族の面会等の交流は途切れずに行えている。医療機関や訪問看護、訪問リハビリ等とも日々の業務の中で、それぞれ情報交換が行えている。拠点内勉強会では、外部講師を招き、勉強会が行えた。
--------	--

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること 規制緩和されつつあるが、外部の受け入れや交流等の活動は未だに規制がある中、実施できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	（200字以内） 感染の規制に合わせ、外部との交流を目指していく。会議の参加が困難であっても、日々の業務内で、どの職員も、他部署や外部サービスとの情報交換を密に行い、連携の強化に努めていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 10 月22 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

7. 運営	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、木下、岩崎 栗田、米山、福島、新屋敷、井町、次藤、発田
-------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	13人	4人		19人

前回の改善計画	運営推進会議の出席職員を増やし、外部との交流を強化していく。苦情や相談も、即時に情報共有し、改善に取り組んでいく。 職員間の情報共有の場を更に設け、さまざまな意見を反映できるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	苦情や相談については、きちんと即座に対応し、内容によっては職員全体で情報共有を行うことができた。ミーティング等でも、情報共有の場を設け、業務改善に繋げる事ができた。運営推進会議では、決まった職員のみ出席であるため、出席職員を増やしていきたい。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3人	13人	3人		19人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5人	12人	1人	1人	19人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4人	9人	3人	3人	19人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1人	7人	5人	6人	19人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者、家族からの苦情や相談は即座に情報共有が行えており、全体での改善に取り組んでいる。日々の業務の中でも、職員同士が意見交換しており、環境整備や業務内容の改善に繋げる事ができた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
運営推進会議のメンバーが業務上、固定化されてしまっており、出席職員を増やす事ができずにいる。民生委員や自治会長から地域の情報はあも、規制により地域と協働した取り組みができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今まで以上、苦情や相談は即座に対応していき、運営推進会議の出席職員も増やし、さまざまな意見を反映していく。利用者や家族の意見に耳を傾け、職員一丸となって環境整備や業務改善を行い、事業所の運営に取り組んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 10 月22 日 (18 :00 ~ 19 :00)
------------------	-----	-----------------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、木下、岩崎 栗田、米山、福島、新屋敷、井町、次藤、発田
-----------------	------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	6人	12人	1人		19人

前回の改善計画	
	提出された事故報告書やヒヤリハットをミーティングにて、再確認し、解決策等を話し合い、リスクマネジメントに取り組んでいるので、継続していきたい。 毎月の勉強会の研修内容を充実させる。研修のテーマや内容等も見直し、個々のスキルアップ向上に繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	
事故報告書やヒヤリハットは、毎月のミーティングで再確認と再発防止のための解決策を話し合い、リスクマネジメントに取り組んでいる。勉強会においても、参加する職員率が上がり、不参加者においても、レポート提出できている。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4人	13人	2人	人	19人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	10人	4人	3人	19人
③	地域連絡会に参加していますか		3人	4人	12人	19人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4人	12人	3人	人	19人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
研修は、全員参加とし、勤務上参加が難しい職員も、資料を目に通し、レポート提出を行っている。リスクマネジメントについては、提出された事故報告書やヒヤリハットをミーティング内で再度確認し、再発防止や解決策等を話し合い、リスクマネジメントに取り組むことができている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
拠点内の外部研修には概ね参加できているが、個々のスキルアップに繋がる外部研修に参加する職員は一部であるのが現状である。 感染規制が緩和されているが、地域連絡会への参加ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、事故報告書やヒヤリハットは、毎月のミーティングで再確認と再発防止のための解決策を話し合い、リスクマネジメントに取り組む。拠点内外以外の勉強会以外にも、個々のスキルアップに繋がる勉強会や研修に参加し、質の向上を目指していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10 月22 日 (18 :00 ~ 19 :00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	道森、畑村、岡本、百合野、前島、木下、岩崎 栗田、米山、福島、新屋敷、井町、次藤、発田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	16人	1人	人	19人

前回の改善計画	・スピーチロックしてしまう事や、声かけせずに介助をしたり、声のトーンの配慮に欠けている。ケアの統一がなされていないため、今一度、全体で見直す必要がある。 ・個人ファイルはカーテン等で管理ができているが、記録途中の物に関しては、目のつく所に置かれている事があるため、適正に扱う必要がある。
前回の改善計画に対する取組み結果	個人ファイルを置いている戸棚は常時開けたままにせずに適正に扱うように取り組んでいるが、記録途中等の用紙は、目のつく所に置かれている事がある為、気をつけていく。建物の構造上、声が響きやすいため配慮に欠ける事があるので職員同士で声を掛け合い、ケアを統一していく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	16人	3人			19人
② 虐待は行われていない	17人	2人			19人
③ プライバシーが守られている	4人	14人	1人		19人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	5人	13人	1人		19人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	4人	15人			19人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
虐待や身体拘束は行われていない。研修にも参加し、職員で学ぶことができている。 目につく事は適宜改善しており、接遇面も良い方向に改善されている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
虐待は行われていないが、業務が忙しい時や、安全面の考慮から、スピーチロック等の不適切ケアが見受けられる。 記録途中の物などデスクに散乱していることがあるため、適切に管理する必要がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
スピーチロックや、声のトーンの配慮に欠けていたり等、不適切ケアを改善し、適宜職員同士で声を掛け合う。また全体ミーティング等で見直し、接遇やケアの統一を行っていく。 記録等は、目のつく場所に置かず、その場を離れる際は、目につかぬよう整理し、個人情報を適正に扱っていく。	